

2016年12月7日

## 高リン血症治療剤キックリン<sup>®</sup>顆粒 日本で新発売のお知らせ

アステラス製薬株式会社(本社:東京、代表取締役社長 CEO:畑中 好彦、以下「アステラス製薬」)は、高リン血症治療剤「キックリン<sup>®</sup>カプセル 250mg」(一般名:ビキサロマー、以下「キックリン<sup>®</sup>カプセル」)の追加剤形として2016年9月21日に承認を取得した「キックリン<sup>®</sup>顆粒 86.2%」(一般名:ビキサロマー、以下「キックリン<sup>®</sup>顆粒」)について、慢性腎臓病患者における高リン血症の改善の効能・効果で本日、新発売しましたのでお知らせします。患者さんの服薬時の利便性向上が期待できるキックリン<sup>®</sup>顆粒を日本市場に投入することにより、高リン血症治療に一層貢献できることを期待しています。

腎機能が低下した慢性腎臓病患者では、腎臓からリンが十分に排泄されなくなるため、体内にリンが蓄積して高リン血症を発症します。高リン血症が持続すると、骨の痛みや骨折しやすい等の症状を特徴とする腎性骨症や、心血管系組織の石灰化による虚血性心疾患のリスクが高くなることが知られており、血清リン濃度を適正値に維持することは極めて重要とされています。ビキサロマーはアミン機能性ポリマーであり、消化管内でリン酸と結合し体内へのリン酸吸収を阻害することにより、血清リン濃度を低下させることが期待できます。

ビキサロマーは、米国 Ilypsa, Inc.(現 Amgen Inc.子会社)が創製し、2006年4月に同社と日本における独占的開発・販売に関するライセンス契約を締結し、アステラス製薬が日本での開発を手掛けていました。2012年6月26日に透析中の慢性腎不全患者における高リン血症の改善の効能・効果でキックリン<sup>®</sup>カプセルを発売し、2016年2月29日には、保存期慢性腎臓病患者における高リン血症の改善の効能・効果追加の承認を取得しています。

キックリン<sup>®</sup>カプセルはアステラス製薬が販売し、アステラス製薬と株式会社三和化学研究所で共同販促を行っていますが、キックリン<sup>®</sup>顆粒についても両社で共同販促を行います。

「キックリン®顆粒 86.2%」の概要は以下の通りです。

製品名	キックリン®顆粒 86.2% (英名: Kiklin® Granules 86.2%)
一般名	ビキサロマー (英名: Bixalomer)
効能・効果	慢性腎臓病患者における高リン血症の改善
用法・用量	通常、成人には、ビキサロマーとして1回 500mg (本剤 580mg) を開始用量とし、1日3回食直前に経口投与する。以後、症状、血清リン濃度の程度により適宜増減するが、最高用量は1日 7,500mg (本剤 8,700mg) とする。
包装	キックリン®顆粒 86.2%: 100g
薬価	キックリン®顆粒 86.2% 1g: 102.80 円
薬価収載日	2016年11月18日
発売日	2016年12月7日

#### 製品写真



以上

#### アステラス製薬について

アステラス製薬株式会社 (<http://www.astellas.com/jp/>) は、東京に本社を置き、「先端・信頼の医薬で、世界の人々の健康に貢献する」ことを経営理念に掲げる製薬企業です。既存の重点疾患領域である泌尿器、がん、免疫科学、腎疾患、神経科学に加えて、新たな疾患領域への参入や新技術・新治療手段を活用した創薬研究にも取り組んでいます。さらには各種医療・ヘルスケア事業との融合による新たな価値創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの価値に変えていきます。

#### **注意事項**

このプレスリリースに記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述及びその他の過去の事実ではない記述は、アステラスの業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知及び未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化及び関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品及び既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。また、このプレスリリースに含まれている医薬品(開発中のものを含む)に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

---

#### **お問い合わせ先:**

アステラス製薬株式会社

広報部

TEL: 03-3244-3201 FAX: 03-5201-7473